

女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(火山:強度)

No.	指摘日	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	コメント内容	回答内容	資料等への反映箇所	回答状況	備考
1	2021/4/2	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	P1, 2	高圧炉心スプレイ補機冷却海水系ストレーナ並びに非常用ディーゼル発電設備(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備を含む。)排気消音器及び排気管について、構造図等を示した上で、評価対象施設として選定しない理由を説明すること。	高圧炉心スプレイ補機冷却海水系ストレーナ及び非常用ディーゼル発電設備(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備を含む。)排気消音器及び排気管は、降下火砕物が堆積し難い形状であり、構造部への荷重を考慮する施設のうち、評価対象施設に該当しないことについて、構造図を示し資料に反映しました。	補足-720-1 構造強度評価における評価対象部位の選定について P1, 5	2021/7/5 回答済	
2	2021/4/2	VI-3-別添2-1-1	原子炉補機冷却海水ポンプの強度計算書	P4	原子炉補機冷却海水ポンプ等について、風(台風)による水平荷重の方向の選定の考え方を整理して説明すること。	原子炉補機冷却海水ポンプ及び高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプの水平荷重の設定の考え方について整理し資料に反映しました。	VI-3-別添2-1-1 原子炉補機冷却海水ポンプの強度計算書 P2 VI-3-別添2-1-2 高圧炉心スプレイ補機冷却海水ポンプの強度計算書 P2	2021/7/5 回答済	
3	2021/7/2	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	P30	原子炉建屋の構造強度評価における屋根スラブの許容限界について、遮蔽性能及び気密性能に対する考え方を整理して説明すること。	原子炉建屋の構造強度評価における屋根スラブの許容限界について、遮蔽性能及び気密性能を担保する許容限界を設定する旨を追記しました。	VI-3-別添2-1 火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針 P30	今回回答	
4	2021/7/2	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	P62	屋根スラブの許容堆積荷重と降下火砕物の堆積等による鉛直荷重の比較結果について、評価対象とした屋根スラブの位置、形状及び配筋を具体的に示すこと。	屋根スラブの許容堆積荷重と降下火砕物の堆積等による鉛直荷重の比較結果について、評価対象とした屋根スラブの位置、形状及び配筋を追記しました。	VI-3-別添2-1 火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針 P62, 63, 64	今回回答	

女川2号工認 記載適正化箇所(火山:強度)

No.	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	完了年月日	備考
1	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	18	復水貯蔵タンクの構造計画の説明図について, 記載を充実化しました。	2021/7/5	
2	比較表(VI-3-別添2-1)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-3-別添2-1 火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針)	7	復水貯蔵タンクの評価方針について, 先行PWRの評価方針を踏まえ, 記載を充実化しました。	2021/7/5	
3	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	13,16,19	各建屋の断面図について, どの部分の断面であるか確認できるよう記載を適正化しました。	2021/7/5	
4	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	P21,23	軽油タンク室及び軽油タンク室(H)全体の位置関係が分かるよう図の適正化を図りました。	2021/7/5	
5	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	25	復水貯蔵タンクが水頭圧を考慮する理由について記載を適正化しました。	2021/7/5	
6	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	13,16,19	各建屋の評価対象部位について具体的にどこを示しているのか確認できるよう記載を適正化しました。	2021/7/5	
7	比較表(VI-3-別添2-1)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-3-別添2-1 火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針)	5	原子炉補機冷却海水系ストレーナに関する先行プラントの差異理由について記載を充実化しました。	2021/7/5	
8	比較表(VI-3-別添2-1)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-3-別添2-1 火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針)	22,27,49~52,58,60,61,119~121	屋根スラブの許容荷重を超えないことの確認であることがわかるように記載を適正化しました。	2021/7/5	
9	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	3	構造強度に関する設計方針のうち原子炉建屋の記載について適正化しました。	2021/7/5	
10	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	26	表4-1における荷重に関する記載について適正化しました。	2021/7/5	
11	VI-3-別添2-1-3	復水貯蔵タンクの強度計算書	8, 12	図3-1及び図3-2について, 復水貯蔵タンクの構造が分かるよう記載の充実化を図りました。	2021/7/5	
12	VI-3-別添2-1-3	復水貯蔵タンクの強度計算書	18	復水貯蔵タンクの評価モデルの考え方について記載を充実化しました。	2021/7/5	

女川2号工認 記載適正化箇所(火山:強度)

No.	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	完了年月日	備考
13	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	13	原子炉建屋の構造計画の断面について, A-A断面及びB-B断面の記載を適正化しました。	2021/9/2	
14	VI-3-別添2-1	火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	11, 14, 17	「許容限界を超えないこと」に修正しました。	2021/9/2	